

日能研	5年						
	算数						
学習内容	22回 分数と約分・倍分 23回 分数とたし算・ひき算 24回 分数とかけ算						
家庭学習ポイント	3月は分数分野を中心に、通分や約分、分数の計算を展開していきます。一見単純な計算の方法を述べていくようですが、今後につながる重要な思考方法を丁寧にさらう、日能研らしいカリキュラムです。カギとなるのは解き方の丸暗記ではなく、2月の学習内容である約数・倍数の概念をしっかりと理解し、それを活用することです。中学受験の算数では、様々な局面で最大公約数や最小公倍数を活用します。約数・倍数の概念を使って計算を簡略化するなど、問題を解く際の要点となる重要なツールにもなります。2月の学数内容に不安があるお子さんは、3月の学習と並行して、約数や公倍数を割り出す方法を間違いないようにしっかりと復習しておきましょう。2月にもお伝えしましたが、日能研のテキストでは比較的演習量が不足していると言えます。他科目との兼ね合いもありますが、上位クラスに在籍の、あるいは目指すお子さんはしっかりと副教材などを利用して、実践的な問題への対応力を身に着けることが単元の理解につながります。「中学受験 すらすら解ける魔法ワザ 算数・計算問題」などがおすすめです。						
課題の把握と解決策	チェック1	約分・倍分が正しくできていますか？					チェック
	解決策	分ける個数が違うだけで、分数そのものの大きさは変わりませんね					<input type="checkbox"/>
	チェック2	通分が正しくできていますか？					チェック
	解決策	「分母が3と4だから3×4＝12」ではありませんね。常に「最小公倍数」を意識しましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック3	帯分数どうしのたし算、引き算ですべてを仮分数にして計算していませんか？					チェック
	解決策	整数は整数どうし、分数は分数どうしなど、工夫をしたいですね					<input type="checkbox"/>
	チェック4	分数のかけ算では計算の途中で約分していますか？					チェック
	解決策	「あとで約分すればいい」では数字が大きくなりすぎてミスのもととなってしまいます					<input type="checkbox"/>
	チェック5	5年生の学習サイクルに慣れてきましたか？					チェック
	解決策	毎月になった公開模試も含めたサイクルを作り上げていきましょう					<input type="checkbox"/>
日能研	5年						
	国語						
学習内容	22回 接続語 23回 具体例 24回 具体例と中心的内容						
家庭学習ポイント	2月に引き続き説明文です。文を構成する部分同士の役割、関係を探って要点をまとめ、話題と主題や筆者の主張を論理的に読み取る力を養います。22回では接続語に注目し、前後がどのようなつながり方をしているのかを見出す練習を行います。接続語の問題を、前後の文の関係に注目して解く力は、今後必須となっていきます。23回では具体例に注目します。筆者の言いたいことをわかりやすく表現するために、具体的な名前などをあげている部分ですが、ここを問われる問題が一定数あります。24回ではその具体例をもとに、文章全体の中心的内容に迫ります。文章を意味のまとまりごとに一度分解して情報を整理し、そして再び組み立てて文章全体の意味を読み捉えるという、小学生が行う読解技法としてはかなり高度な方法で文章を読んでいくこととなります。そのためには、主語・述語の関係、接続語や指示語の学習が重要なポイントになります。						
課題の把握と解決策	チェック1	筆者の主張やその根拠を上手に読み取れていますか？					チェック
	解決策	苦手なお子さんは、まず筆者の意見と事実を読み分ける練習をしてみましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック2	文章を段落、意味のまとまりのように全体としてとらえられていますか？					チェック
	解決策	筆者の考えが述べられている部分を使って、文章全体を図にしてみることもおすすめです					<input type="checkbox"/>
	チェック3	接続語と筆者の最も言いたいことの関連を意識していますか？					チェック
	解決策	「つまり」「このように」「したがって」といった接続語に注目しましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック4	説明文全体の「展開」を理解できていますか？					チェック
	解決策	「はじめに…」「次に…」「それから…」「最後に…」と自分なりにまとめられるといいですね					<input type="checkbox"/>
	チェック5	5年生の週間学習サイクルはできましたか？					チェック
	解決策	春期講習前に、一度振り返りの機会を持ちたいですね					<input type="checkbox"/>

日能研	5年							
	理科							
学習内容	13回 呼吸・光合成と蒸散 14回 足に節がある仲間たち 15回 背骨がある仲間たち							
家庭学習ポイント	3月は、植物分野では呼吸・光合成・蒸散、森林の構成を扱います。植物分野はこの5週間で受験範囲内容の大半が完了しますので、暗記量の多いカリキュラムです。動物分野は節足動物（おもにこん虫）、セキツイ動物を学習します。13回では呼吸と光合成について、自分の言葉で説明できるようにしておくことが大切です。光合成の実験問題では葉を熱湯やアルコールにひたしますが、その手順だけでなく「なぜひたすのか」が問われます。また蒸散作用に関する計算問題では表を書いて整理するのが「定番」の解き方ですね。こん虫については、大きく分けて2つのポイントを押さえましょう。体のつくりと育ち方です。体については頭・胸・腹に分かれる、頭には触角などがある、胸には6本の足や羽があるという特徴です。育ち方のポイントは、さなぎの時期がある「完全変態」とその時期がない「不完全変態」があることです（まったく体のつくりが変わらない「無変態」もあり）。完全変態のこん虫にはどのようなものがあるか、語呂合わせなども使ってしっかり覚えておきたいですね。							
課題の把握と解決策	チェック1	呼吸と光合成の違いを説明できますか？						チェック
	解決策	エネルギーを得て行う事、行うことでエネルギーが出来る事という、全く逆のはたらきです						<input type="checkbox"/>
	チェック2	光合成の実験問題のポイントが押さえられていますか？						チェック
	解決策	葉を熱したアルコールにつける理由などをしっかり説明できるようにしておきたいですね						<input type="checkbox"/>
	チェック3	羽が2枚のこん虫、羽がないこん虫には何があるか答えられますか？						チェック
	解決策	2枚＝ハエ・カ・アブ ない＝働きアリなどですね						<input type="checkbox"/>
	チェック4	こん虫の冬越しについて「寒さをしのぐのに適した姿と場所」という視点で覚えていますか？						チェック
	解決策	たとえば「立派な巣があるアリやハチは成虫で巣の中で冬越しできる」という視点です						<input type="checkbox"/>
	チェック5	間違いやすいセキツイ動物について正しい知識がついていますか？						チェック
解決策	空を飛ばないけど鳥類＝ペンギン・空を飛ぶけど哺乳類＝コウモリ などですね						<input type="checkbox"/>	
日能研	5年							
	社会							
学習内容	13回 川がつくる平地と人々の暮らし 14回 特色ある気候と人々の暮らし 15回 移り変わる日本の人口							
家庭学習ポイント	2月の「山地・山脈」に続き、3月はまず第13回で「川・平野」について場所と名前を学習します。第14回では「各地の気候」について、第15回では「日本の人口」の移り変わりについて学習します。「山地・山脈・川・平野」などの分野では、どうしても暗記が中心になります。そのため、常に覚えておかなければいけない重要な部分と、テスト前に覚えればいい部分の優先順位をつけて、効率的に学習するようにしましょう。「各地の気候」の分野では、「雨温図」を正確に理解することが一番のポイントになります。学習のツボとしては、「雨温図」を丸暗記するのではなく、それぞれの地域の気温や降水量の違いについて、「季節風」や「台風」というキーワードを使って、自分の言葉で説明できるようにしておくことが大切です。							
課題の把握と解決策	チェック1	扇状地とは何か、説明できますか？						チェック
	解決策	川が平野に流れこむ場所ですが、流れが緩やかになることで何が起こるかを説明しましょう						<input type="checkbox"/>
	チェック2	雨温図を丸覚えではなく気候の特性から覚えていますか？						チェック
	解決策	北ほど気温が低いこと、標高が高いほど気温が低いことに注目しましょう						<input type="checkbox"/>
	チェック3	人口の多い政令指定都市をいくつか言えますか？						チェック
	解決策	主な都市の人口を順に答えさせる出題もあります。できるだけ押さえておきたいですね						<input type="checkbox"/>
	チェック4	5年生の学習サイクルができてきましたか？						チェック
	解決策	毎月になる公開模試も含めた学習サイクルを春のうちに作り上げたいですね						<input type="checkbox"/>
	チェック5	地理の学習に地図帳、白地図を併用していますか？						チェック
解決策	これからの地方別地理の学習にはマストです。準備しましょう						<input type="checkbox"/>	